

一七二〇頃兵營内ニ落下セル爆彈 別紙要圖第一ノ

如シ

二爆彈ニ依ル被害状況ハ兵舎屋上ニ爆彈(小型)落下ノ

タメ瓦竝窓ガラスノ數十枚破損ヲ生シタルモ兵舎ノ使

用ニハ支障ナキ模様

三爆彈ニ依ル負傷者

戦死一名 重傷三名 輕傷六名

八月二十日 第二次空襲

一 二三一五 警言戒警報發令

二 部隊ノ行動ハ第一次空襲時ニ於ケル行動ニ同シ

一三三三八 空襲警言報發令

二〇二二〇 空襲警言報解除 警戒態勢カニ移ル

三 被害ノ状況

兵員建物資材ハ被害ナシ

四其ノ他参考事項

ノロニロ頃隣接西七三、ロニ四ロ頃西七ニ爆彈ノ落下

被害状況ハ輕微ノ如シ

五將來参考資料

第一次晝間空襲時多數負傷者ノ原因ヲ調査
スルニ一七、ニロ頃彼我空中戦ヲ觀戰シ待避ナサス兵
舎前ヲ白襦袢ヲ着用シ誦集シアリ之ヲ爲敵機
ニ目標ヲ補從セシメタルモノ、如シ爆彈ハ主トシテ小
徑(直徑約三寸)(長さ約八寸)ヲ誦集場所ヲ重臭ニ落
下シタルモノト思考ス
尚待避中ナル者モ上半身ヲ露出シアリタル爲上
半身ノ負傷者多シ

自昭和十九年九月一日
至昭和十九年十月三十一日
(三月分)

陣中日誌資料

第百三師團野戰病院

2-787

W.D.H.
188089

1 Sept 1944
30 Nov 1944

0091

九月一日
晴
小倉

一日々命令左記ノ如シ

陸軍上等兵

小田川臺藏

同 堀江祥夫

同 岡田勝美

同 木下信雄

同 中村榮

同 林田九市

同 鶴田三郎

同 辻塚守

命陸軍兵長

陸軍一等兵 勝原亮

同 平岡好一

同 長沼正一名

同 辻政一

東中日誌原稿

0092

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	陸軍一等兵
鈴木	老田	島田	松本	山口	中西	関	小畑	宮岡	野田	宮前	伊藤	大畑
村	豊	見	本	安	政	原	屋	岡	元	慶次	基	益
實	一	量	勝	太	一	滋	車	秀	春	郎	男	美
			郎				一行	雄				

0093

陸軍衛生部

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	陸軍衛生部二等兵
窪	田	前	山	三	富	古	木	福	小	西	牧	縁
田	代	田	本	上	田	屋	村	嶺	林	村	ノ	廣
信	忠	一	鐵	井	壽	明	茂	政	一	幸	盛	武
幸	義	夫	夫	嘉	一	義	男	人	夫	篤	盛	榮

0094

陸軍衛生二等兵	樫木隆行
同	藏澄久夫
命陸軍衛生一等兵	(以上九月一日附)
陸軍兵長	久保山明
同	松尾健海
同	前田誠
任陸軍伍長	
陸軍伍長	久保山明
同	松尾健海
同	前田誠
第三師團野戰部洗付命令久(並合辛付)	
本日總員三六四名	
九月三日	
小倉晴	
七日十日西軍参勤第三四七ノ號ニ依リ左記通り	

0095

同	同	同	同	同	陸軍二等兵	命陸軍上等兵	同	同	同	同	同	同	陸軍一等兵
廣	武	土	造	宮	平		西	堀	熊	清	藤	淺	中
本	安	井	山	廻	井		田	川	高	原	原	原	野
修	裕	光	政				源	寅	光	一		壽	靖
市	三	雄	年	寛	茂		吾	雄	夫	郎	保	輔	雄

軍中白紙録

0096

陸軍二等兵	下宮 猛
命陸軍一等兵	
陸軍衛生上等兵	渡邊 東
同	浦川 鏡 雄
命陸軍衛生兵長	
陸軍衛生一等兵	進藤 尚
同	山田 正太郎
同	小野 原 巽
命陸軍衛生上等兵	
陸軍衛生二等兵	久行 忠
同	沖末 武士
同	中原 一郎
同	安部 哲生
同	梅田 哲夫

0097

交代ヲ命ス

依而本日相倉右交代ス

理所屬部隊

新所屬部隊

役種

階級

氏

名

第百三野病

小倉陸病

隊

衛見士

相良不器見

同

同

同

衛曹

山田忠義

小倉陸病

第百三野病

隊

衛見士

近藤俊三

同

同

同

衛伍

高橋利照

三行 事

部隊 全員出發準備ヲ實施 被服其他

經理關係及衛生材料 梱包ヲ實施ス

三本日總人員 三之六名

一野戰病院命令 第二號 於倉中第三警備隊内

一第百三師團野戰病院 西軍參勳電第三一九四號

二據り同司 向七出發セ下ス

九月三日
晴
小倉

昭和十四年九月三日

0098

三 病院 出入發 院 左ノ通心得ヘシ	一 出發日時 九月四日十時	二 集合時刻 九月四日九時三十分	三 同場 所 舍 之間	四 集合 及 行軍隊形	集合ニ號隊形ノ行軍隊形ハ本部第一中隊第二中隊トス	五 服 裝 軍 裝 トス	六 部隊指揮官 宮内中尉	七 左記如ク各搭載係ヲ命ズ	人員搭載係 <small>陸上</small> 宮内中尉 <small>陸上</small> 河野中尉 <small>陸上</small> 藤中尉	材料搭載係 <small>陸上</small> 權藤中尉	八 各中隊ハ左記人員ヲ差出シ各係將校ノ指揮受ケル ンヘシ
--------------------	---------------	------------------	-------------	-------------	--------------------------	--------------	--------------	---------------	---	------------------------------	---------------------------------

0099

勤務区分	差出区分	下士官	兵	計
人員搭載係	船隻	四一	解艦 五二	一一二
材料搭載係		四一	一八〇	一八四
<p>9. 将校以下全員晝食携行スル</p> <p>三 小池中尉以下三六名ハ本三日速カニ門司へ先行シ第一船輸送司令部及第一鉄道司令部へ連絡スル</p> <p>四 河野中尉以下一三四名明日四日五時三十分出發門司へ先發スル</p> <p>五 河野中尉ハ門司到着後小池中尉以下三六名ヲ後セ指揮スル</p> <p>六 予ハ警備隊内病院本部ニ入り</p> <p>明日ハ時間司へ先行ス</p> <p>第百三師團野戰病院長 岩崎少佐</p> <p>下達法 各部各隊命令受領者ヲ集メテ口達筆記セシム</p>				

0100

九月四日
晴
白瀬丸

一 船内命令

明五日のヨリ左記順序ニ船内巡視ヲ行フ

一 船首 (独機) ヲ

二 服装上衣ヲ脱ス

三 各隊ノ所定位置ニ坐タル儘姿勢ヲ正シ指揮官ノ命

(事故者)ヲ報告スルベトス

二 第日勤務者ヲ左ノ如ク差出シ服務セムヘシ

区	分	編	成	差出部隊
---	---	---	---	------

日直将校	各隊長	一	百三野病	B0
------	-----	---	------	----

衛兵	司令 下士官 一 兵長 倉上等兵 二	同		
----	-----------------------	---	--	--

	刺兵 八手 一	百三野病		
--	---------	------	--	--

日直下士官	各隊	一	各隊長指示	
-------	----	---	-------	--

三 甲板と右舷左舷ヲ周旋シ傳令連絡者及船員等

ノ通行ヲ妨害セサル如ク各幹部ハ特ニ注意指道スルベシ

0101

同日

追加命令

四船内内務規定及警備規定、釜山乗船部隊ノモリ

準用ス依テ各隊ハ徹底嚴守スヘシ

先任軍醫、左記ノ通り救護所ヲ開設スヘシ

左記

第一救護所 操舵室下船橋ノ右舷

第二救護所 船尾ノ右舷

第一第二第三船艙ハ第一救護所ニ於テ

第四第五船艙ハ第二救護所ニ於テ診断ヲ行担ス

第三第三師團野戰病院附

陸軍主計中尉 城 戸 久

下士官

右紙幣交換為用可市ニ出張ヲ命ス

百圓紙幣ヲ持参スル者ハ十時迄ニ城戸主計中尉

ノ下ニ持参ス

三各隊の左記通り救命胴衣ヲ返納ノ下

百三師團野戦病院 五〇ヶ

警備命令 本月中ニ各船艦毎ニ於テ戦闘配置退避訓練ヲ

實施ス下實施前ニ警備隊司令ニ報告ノ下

二本日十時ニ警備規定ヲ筆記セテ付各隊ヨリ警備

將校ヲ差出シ中甲板ノ右舷ニ筆記具携行集合ノ下

一門司港ニ於テ破砕ス

本日總員 三六六名

一船内命令 (一五〇〇)

九月五日
白鹿丸晴

本五日十六時迄ニ炊事場ニ左記ノ通り炊事係下士官

茲ニ當番兵ヲ差出シ船長ノ指揮ヲ受ケムヘシ

依テ起居第四船艦炊事當番室ニ於テ實施セシム

左記 三名 百三野病

行動

一門司港ニ於テ碇泊ス

本日總員三六六名

九月六日

一船内命令

白鹿丸

一衆船第二日ノ衛兵

第一百三野病

三巡警將校巡視時刻

一四〇〇、二三〇〇、〇二〇〇

急ヲ要スル者ノ外筆記報告トス

行動

一門司港ニ於テ碇泊ス

本日總員三三六名

九月七日

一船内命令

(一三三〇)

晴

白鹿丸

本日十時任地無事到着祈願ノタメ船長輸送指揮官玉串奉典ニ依テ同時刻各隊ノ隊長ノ指揮ニ依リ船橋

ニ向テ遙拜ヲ行フ

行動

一門司港ニ於テ碇泊ス

本日總員三六六名

神中 日誌 第 三 〇 〇 〇 〇 〇 〇

九月八日 晴 白鹿丸	一 命令ナシ 二 行動 門司港ニ於テ碇泊ス 本日總員 三六六名	九月九日 晴 白鹿丸	一 命令ナシ 二 行動 十一。門司港出帆ス海軍警戒船六隻 輸送船二十隻一路朝鮮半島ニ向フ 本日總員 三六六名	九月十日 晴後雨 白鹿丸	一 命令ナシ 二 行動 船團一路朝鮮島ニ向フ途中一三一。上白鳥 東南方十一哩ノ地ニ於テ第三番船干早丸敵魚 雷ノ來撃ヲ受ケ轟沈ス 天候荒レ模様トリ次第ニ風雨トナリ船團ハ朝鮮 珍島ノ小港ニ寄港碇泊ス 本日總員 三六六名
------------------	---------------------------------------	------------------	---	--------------------	---

0105

九月十日

曇

白鹿丸

一 命令ナシ

二 行動 船團ハ其儘同地矣ニ於テ碇泊ス凡兩天候

モ次第ニ回復夕方ハ曇トナリ凡兩ハナクナリ

本日 總員 三六名

九月十日

晴

白鹿丸

一 船内 命令

自十日 勤務者左ノ通差出 服務セム

十三日 喇ハ手 一名

十四日 衛兵

行動

船團ハ其儘同地矣ニ於テ碇泊ス現在地矣ハ桐野

半島木浦南方 珍島ヲ前ニスル小港ナリ

本日 總員 三六名

九月十日

晴

白鹿丸

一 命令 ナシ

二 行動 六時 碇泊地矣ヲ出發 一路 台湾ニ向フ

0106

本日總員 三六六名

一命令 ナシ

二行動 濟洲島西方通過中央突破航行續ク

本日總員 三六六名

一命令 ナシ

二行動 支那海中央航行ス

本日總員 三六六名

一命令 ナシ

二行動 支那海中央航行ニ異常ナシ

本日總員 三六六名

一命令 ナシ

二行動 台灣基隆ニ接近セシニ全船圍入港不能ニ付半

部ニ基隆ニ入港他ニ高雄巡航ス 白鹿丸ニ高雄ニ巡

航ス

九月十四日

晴

白鹿丸

九月十五日

晴

白鹿丸

九月十六日

曇後雨

白鹿丸

九月十七日

晴

白鹿丸

九月十八日

晴

白鹿丸

本日總員三六六名

一命令ナシ

二行動約半部、船團八高雄外港ニ入港ス

本日總員三六六名

一船内命令

白鹿丸

九月十九日
晴

左記通諸勤務ニ服務スヘシ當隊左記勤務ニ服ス

九月十九日 衛兵 九月二十四日 衛兵 九月二十五日 巡察

行動

口九日 高雄内港ニ入港下船部隊九百名下船ス

部隊八約一時間ヲ下船体操洗面洗濯ヲ實施ス

一命令ナシ

九月二十日
曇後雨
白鹿丸

二行動其儘高雄港ニ寄港

本日總員三六六名

九月二十一日

一命令ナシ

晴 白鹿丸	行勤 其儘高雄港ニ寄港 本日總員 三六六名
九月二十日 晴 白鹿丸	一命令 ナシ 二行勤 昨日ニ同シ 本日總員 三六六名
九月二十三日 曇後大雨 白鹿丸	一命令 ナシ 二行勤 船圍ハ内港ニ出發 外港ニ出ル 本日總員 三六六名
九月二十四日 颱風	一船内命令 日課時限左通變更ス 起床日朝ト矣呼 七時
行勤	日 夕 矣呼 一八時 颱風ニ依リ本船他船衝突小穴開キタル後入水ニ依リ再度 入港ノ予定

0109

九月十五日 <small>日機後踏</small> 白鹿丸	九月十五日 <small>日機後踏</small> 白鹿丸	九月十六日 <small>晴</small> 白鹿丸	九月十七日 <small>晴</small> 白鹿丸	行動	九月十八日
本日總員三六六名 一命令 ナシ	二行動 九日再七高雄港ニ入港修理ヲ要ス 本日總員 三六六名	一命令 ナシ 二一三〇〇 船團整七出發又二四〇〇小サイ港ニ入港 二四〇〇小 サイ港出帆	本日總員 三六六名 一船内命令 左記ノ通服務スヘシ 當隊ノ左記服務ス 九月十九日 衛兵 十月三日 巡察	二九〇〇 バタン港入港 本日總員 三六六名	一命令 ナシ

0110

晴 白鹿丸	二行勃口三ヨロバダン港出帆 ニヨロロアパリ港到着 一部人員資材陸揚ス 本日總員三六六名
九月二十九日 晴 白鹿丸	一命令ナシ 二行勃口ヨロアパリ港出帆 一七ヨロバドック港入港ス 本日總員三六六名
九月三十日 晴 白鹿丸	一命令ナシ 二行勃口六ヨロバドック港出發 一八ヨロ(サンフェルナンド)ポロ港ニ 入港大部人員資材ハ下船ス 本日總員三六六名
十月一日 晴 ホ口	一本作命令第七號白鹿丸乗船部隊命令 一目下當地ニハ敬言戒警報中ナリ 二下船各部隊ハ直ニ對空疎開宿營セントス 三下船完了各部隊ハ遂時バタダラハン驛 バーン驛中間ニ

0111

各對空疎開宿營地ヲ選定シ露營スヘシ

四給與ハ白鹿丸ヨリ受領セ約一週間分ノ食糧ヲ受領シ各隊ニ於テ適宜給與スベシ

但シ將來補給ヲ考ヘ可ク糧食ヲ保有スル事ニ努ムハヘシ

五爾後各部隊ハ貨物ヲ揚陸セル各所屬上官ノ指示ニ依リ行勤スヘシ

六予ハ東部軍直屬部隊並東京師團補充要員ト共ニ行動ス

七白鹿丸船員海軍敬意隊乗船部隊ニ致協力ニ依リ

當面港ニ無事上陸セルコトヲ喜ビツ、輸送指揮官トシテノ

指揮ヲ解ク

輸送指揮官挨拶

貴隊武運隆盛ト御健闘ヲ祈ル

輸送指揮官 陸軍大佐 木戸 悳

一野上病作命第三號

於 木戸

六、第百三師團野戦病院ハ十月一日北サマルランドニ於テ白
 鹿丸輸送指揮官ノ指揮ヲ脱シ第百三師團長ノ部下ニ入リ
 二、病院ハ軍醫ニテ基幹トスル約四分一ヲ西防衛地区司令
 三、配屬シ主力ハ速ニアルカラニ向ヒ前進スヘキ駿作命甲第
 六九號ヲ受領ス
 三、小池中尉ハ軍醫一准下士官三兵ニテ率ヒ明後
 三日八時出發北サマルランドニ於テ西防衛地区司令官ヲ指揮
 下ニ入ルヘシ
 四、上病院主力ハ一時對空疎開ノ爲ニバクタラハンニ至リ待機セシ
 トス
 五、主力ハ一部ヲ残置シ二十時三十分現在地ヲ出發宮内中
 尉ヲ指揮ニ依リ「バクタラハン」ニ向ヒ前進スベシ
 六、權藤中尉ハ残置人員ヲ指揮シ諸携行材料ノ揚
 陸ニ當リ揚陸終了後ハ速カニ兵力ヲ以テ右諸材

0113

料ヲ北カンラエルナシトシ又路附近ニ疎開集積シ病院
主力ニ進及スベシ

七本日給養ハ携帶口糧トシ明日給養ハ携帶
口糧印明後三日以降ハ船舶及西防衛地ニ司令部

交付糧料ニ依ルベシ

八細部ニ関シテハ各部主任ヨリテ指示セシム

九予ハ病院主力ト共ニ行ハクハシテ到着後

ハ(イ)△白旗指舎内ニ在リ

第百三師團野戰病院長 岩崎少佐

下達法

各部各隊ノ命令受領者ヲ任メテ口達筆記セシム

本日總員三六五名

一命令ナシ

本日總員三六五名

十月三日
晴
ハタラハン

十月三日

晴

一 命令

陸軍軍醫中尉

肴藤 整

兼命教育主任外科主任

陸軍衛生部見習士官

田中 介

同

宮崎 壽一郎

第百三師團軍醫部派遣ヲ命ス

三 爾今中隊編成ヲ解キ各部編成トス

二 衛生

一 近藤見習士官「バクテリヤ」ニテ「バキオ」第七四兵站病院入院

本日總員 三六二名

一 命令

百三師野病作命第四號

一 河北中尉ハ明日衛生部見習士官一衛生曹長ニ行

李班ニケ分隊ヲ率ヒ威第 一七四ニ部隊自動貨車ニ

十月四日
曇後雨
ハタラシ

0115

修り「カバ」ニ向ケ先登ニ資材ノ集積整齊及設営ニ任
スヘシ

高装具糧秣蚊帳ヲ携行スヘシ

三病馬敵ヲ下士官一名同行スルニ付併セ指揮シ同敵ノ

設営ニ以カスヘシ

三細部ニ關シテハ庶務主任ヲシテ指示セシム

四予ハ①△自旗宿舎内ニ在リ

第百三師團飛戰病院長 岩崎少佐

下達法

各部各隊ノ命令受領者ヲ集メテ口達筆記セシム

自命

一 陸軍衛生曹長 久野 博

給 二等給 (九月三十日附)

二 陸軍衛生曹長 久野 博

兵營外居住ヲ命ス

(九月三日附)

陸軍衛生軍曹

森國四郎

給一等給

(九月三日附)

陸軍主計中尉

城戸久

陸軍中尉

宮内一郎

陸軍衛生軍曹

戸田八郎

陸軍兵長

中村栄

同上等兵

松本勝

同上等兵

今津清

警備兵

五名

本四日業務連絡ノ為ニ泊三日ノ予定ヲ以テハキオ師

團司令部へ出張ヲ命ス

本日總員 三六二名

0117

十月五日
曇後雨
バクダラハン

十月五日
晴後曇後雨
バクダラハン

一命令

陸軍衛生曹長

下田士郎

同 兵長

下田春雄

陸軍 兵長

堀江祥夫

本五日業務連絡ノ夕メ八泊九日ノ予定ニ以テマニラノ船舶輸送司令部へ出張ヲ命ス

本日總員 三六二名

命令

百三師野病作命第五號

一野戦病院主力カ「カハ」ニ向ヒ前進セントス

二病院主力ハ斎藤中尉ノ指揮ニ依リ明七日五時三十分

現在在地ヲ出発「カハ」ニ向ヒ前進スベシ

三石川中尉ハ行李班一箇分隊ヲ率ヒ後祭トナリ威第一

七四三部隊自動貨車ニ依リ病院主力ニ追及スベシ

<p>四行動用、給養ハ自隊給養トシ糧秣ハ西防衛地ニ 司令部交付糧秣ニ依ルベシ</p>	<p>五細部ニ関シテハ庶務主任ヲシテ指示セシム</p>	<p>六予ハ病院主カト行動ヲ共ニシ「カバ」到着後ハ①△自旗 宿舎内ニ在リ</p>	<p>第七百三師団野戰病院長 岩崎少佐</p>	<p>下連法</p>	<p>各部各隊ノ命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム</p>	<p>本日總員 三六二名</p>	<p>十月七日 カハ 青八 カハ</p>
					<p>一命令</p>	<p>陸軍軍醫中尉 石川恭輔</p>	
						<p>陸軍主計中尉 城戸久</p>	

0119

		陸軍 兵長 中村 榮木	同 一等兵 今津 清	陸軍衛生二等兵 鬼木 勇	警備兵 五 名	本日業務連絡ノ夕ノ三泊四日ノ予定ヨ以テ「ハギオ」師團司令 部及「カセルテス」貨物廠へ出張ヲ命ス	三、 陸軍衛生部見習士官 近藤 俊 三	本八日七時五十分「ハギオ」第七四兵站病院ニ於テ死亡ス	本日總員三六一名	一、命令ヲシ	一、命令 一號車(フォート)陸軍兵長 林田 九市	同上等兵 成平 正治
--	--	-------------	------------	--------------	---------	--	---------------------	----------------------------	----------	--------	--------------------------	------------

十月十日 晴
カバ

十月九日 晴
カバ

十月十日
カハ

二號車(ナヨル)陸軍兵長 中根 榮

同二等兵 鶴岡 萬年

頭書通り自動車手及同助手ヲ命ス

本日 總員三六一名

一 命令

百三師野病作命第六號

一 病院ハカサニアルナド 第三部ノ警備ヲ増強セントス

二 尚川兵長以下百名ハ明日朝食後現在地ヲ出發サシテ

三 正ニ到リハ池中尉ノ指揮下ニ入ルベシ

三 細部ニ關シテハ庶務主任ヲテ指示セシム

四 予ハ病院本部ニアリ

第百三師團野戰病院長 岩崎 少佐

下達法

各部各隊ノ命令受領者ヲ集メテ口達筆記セシム

本日、總員三六一名

十月十日
晴

一、命令ナシ

一、衛生

一、主経軍曹持山勝己、神聖衰弱ノ爲、同才、四兵站病院入院

本日總員三六〇名

一、命令ナシ

十月十三日
カハ

陸軍衛生曹長

久野博

陸軍 兵長

林田九市

陸軍衛生二等兵

山下興四郎

本十三日業務連絡ノ夕、即日帰隊ノ予定ヲ以テ、カハルテス

停車場司令部へ出張不命ス

本日總員三六〇名

十月十日
カハ

一、命令

百三師團病作命第七號

一 那覇病院長ハ南設地偵察ノ為所西々將校ヲ伴ヒ連ニ
 ツゲカヲシニ至リ師団軍醫部長ノ指示ヲ受クハテ駿戦電
 第一ノ號ヲ受領ス
 二 予ハ病院南設地偵察ノ為明十五日十時現在地ヲ必於
 ツゲカヲオニ向ヒ先行ス
 三 西田少尉、久野曹長、後夷軍曹、進藤上等兵八
 自働車手、中村兵長、同田千鶴、岡ニ等兵ハ予ニ備
 行スベシ
 四 病院主力ハ石川中尉ノ指揮ニ依リ十月二十日九時現在
 地ヲ必於ツゲカヲオニ向ヒ前進スベシ
 五 因師少尉ハ屋田曹長以下三名ヲ率ヒ現在
 地ニ残留シ残置病院携行諸資材ノ監視ニ任ス
 六 細部ニ關シテハ庶務主任ヨシテ指示セシム

0123

第百三師團野戰病院院長 岩崎少佐

下達法

各部各隊命令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

一日命

陸軍上等兵 久保田 義雄

同 秋本 百年

同 福田 朝一

同 一等兵 清水 隆夫

炊事勤務ヲ命ス

陸軍上等兵 海井 寅雄

二 聖理室勤務ヲ免ス

陸軍衛生軍曹 桑原 幸一

以下 一七名

糧秣受領ノ為明十五日一泊二日ノ予定ヲ以テ「カンパニヤ」ト

十月十五日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月十六日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月十七日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月十八日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月十九日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十一日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十二日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十三日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十四日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十五日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十六日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十七日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十八日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月二十九日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名
十月三十日 晴 カハ	一命令ナシ 本日 総員 三六〇名

西陽衛地正司令部へ出張命令ス

十月二十日
晴
ロカリオ

一命令

陸軍医科医少尉

永須 惠春

陸軍衛生准尉

的野 武生

〃 伍長

布野 隆亮

陸軍 兵長

谷岡 一市

〃 上等兵

宇山 幸之助

〃 衛生一等兵

牧ノ瀬 幸盛

〃

中原 一郎

〃 二等兵

吉田 主税

業務連絡為明二十一日泊、予是ヨ以テ「ロカリオ」師

團司令部及第七十四兵站病院へ出張ヲ命ス

本日 總員 三六〇名

一命令

陸軍衛生中尉

河野 辰二

十月二十日
晴
ロカリオ

<p>十月三日 晴</p> <p>業務連絡ノ為本三日一泊ノ予定ヲ以テ「バキオ」師 團軍醫團部へ出張ヲ命ス</p>	<p>本日 總員 三六〇名</p>	<p>一命令</p>	<p>陸軍主計中尉 城 戸 久</p>	<p>業務連絡ノ為本三日一泊ノ予定ヲ以テ「バキオ」師團 司令部へ出張ヲ命ス</p>	<p>本日 總員 三六〇名</p>	<p>命令 ナシ</p>	<p>衛生</p>	<p>爪生正數伍長大賜英ニテ「バキオ」七回兵站病院へ 入院</p>	<p>本日 總員 三九九名</p>	<p>一命令</p>
--	-------------------	------------	---------------------	---	-------------------	--------------	-----------	---------------------------------------	-------------------	------------

0127

(1) 指揮官 秋吉見習士官	(2) 醫官 渡邊見習士官	(3) 人員其他	輜重兵全員及車輛 (牛馬ヲ含ム)	衛生兵 拾名	警備兵 拾名	押收小銃ニ及彈藥ニ四ツリ (含大柴隊)	但シ經理關係者ハ別ニ考慮スベシ	「カンホセ」集積貨物監視並ニ輸送監督ハ有藤中尉之ヲ指揮シ萬遺燧ナキヲ期スベシ	三他ノ將校以下ハ遂次便乘シ速カニ現地ニ急行スベシ	四城戸中尉ハ「フォート」車ニ依リ金櫃其他ヲ處理シ速カニ現地ニ赴クベシ
----------------	---------------	----------	------------------	--------	--------	---------------------	-----------------	--	--------------------------	------------------------------------

0129

十月三日

五、將校以下全員ニ駿兵團參謀部指小(別紙)	ヲ徹底ニ行軍輸送間ノ軍紀ヲ嚴シ特ニ治安ヲ	破壊スルガ如キ言動アハカラス將校ハ監視暨	督ヲ嚴シ右ノ如キ事故發生ナキ様注意スルシ	六、細部ニ關シテハ廢務主任ヲシテ指示セシム	七、予ハ先ズツケカラオニ向テ前進シ次テ「ラロ」ニ至ル	第百三師團野戰病院長 岩崎少佐	下達法	各部各隊ノ命令受領者ヲ集メ口達筆ヲ記セシム	衛生	一、下宮猛一等兵氣管支炎ニテ「バキオ」七四兵站ニ病没	一、入院	本日總員三五八名	命令
-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	----------------------------	-----------------	-----	-----------------------	----	----------------------------	------	----------	----

0130

サニホヤ	陸軍衛生佐尉 斎藤奇男
	同 伍長 田中 雄
	同 衛生二等兵 田中 秋雄
	業務連終ノ為明三十九日泊ノ予定ヲ以テハギオシ師
	団司令部ハ出張ヲ命ス
	衛生
	小宮前慶次郎上等兵三ツケニテハギオシ七四兵
	並病院ハ入院
十月二十九日	在日ノ職員三五七名
雨後曇	一命 今ナシ
サニホヤ	在日ノ職員三五七名
十月三十日	一命 今ナシ
雨	在日ノ職員三五七名
サニホヤ	在日ノ職員三五七名
十月三十一日	一命 今ナシ
雨後雨	在日ノ職員三五七名

0131

十月一日
 雨後曇
 サラハヤ
 十月二日
 晴
 アリタオ
 十月三日
 晴
 アリタオ
 十月四日
 晴後雨
 バンバシク

本日總員三五七名

一命令ナシ

本日總員三五七名

一命令ナシ

本日總員三五七名

一命令ナシ

本日總員三五七名

一命令

一野病作命第九號

一駿作命下第一五號ニ依リ病院ハ明五日第六十五旅

團野戰病院ヨリ患者療養所ノ業務ヲ引継カントス

ニ石川大尉ハ左記人員及諸材料ヲ以テ旧旅團司令

部跡ニ患者療養所ヲ開設スベシ

左記

十一月五日
曇
ハコニボン

(1) 人員

軍醫一 衛生下士官三 衛生兵一〇 兵科一〇

(2) 衛生材料及其ノ他

一 病院衛生材料定数ノ三分一

其ノ他 物品被服等患者 一五〇名分

(3) 收容能力

三 診療ノ重点ヲマラシヤシ及急性傳染病ニ指向スベシ

四 予ハ「ラロ」宿营地ニ在リ

病院長 岩崎少佐

下連法

各部、各隊命令受領者ヨリ口達筆記セシム

本日 總員三五七名

一 命令ナシ

本日 總員三五七名

十月六日 曇 バヨンプン	一命令 陸軍々醫西大尉 石川 泰 輔 業務連絡ノタメ本六日ヨリ三日ノ予定ヲ以テバヨンプン へ出張ヲ命ス 本日 職員 三五七名
十月七日 晴 ツゲカウオ 十月八日 晴 シロ	一命令 陸軍々醫西大尉 石川 泰 輔 陸軍々醫西中尉 齋 藤 正 頭書ノ通「ラロ」患者療養所長ヲ免命ス 本日 職員 三五七名
十月九日 雨 フロ フロ	一命令 本日 職員 三五七名

神中 日誌 四

上月十日 雨 三〇日	一命令 陸軍衛生准尉 斎 茂 幸 勇	一 業務連絡ノタメ本十日ヨリ十五泊十六日、予定ヲ以テ「ツチガヲオ」及「サンホゼ」へ出張ヲ命ス	二 陸軍療工曹長 福 村 清	業務連絡、為明十日ヨリ三日ノ予定ヲ以テ「ツチガヲオ」へ出張ヲ命ス	本日總員三五七名	一命令ナシ	本日總員三五七名	一命令ナシ	本日總員三五七名	一命令	陸軍兵長 田 中 勝 美
------------------	-----------------------	--	----------------	----------------------------------	----------	-------	----------	-------	----------	-----	--------------

0135

十月十二日
晴
32-1

補第百三師團野戰病院附 (以上九月八日附)

本口總員三五三名

一命人等

野病院作命第一〇號

一病院ハ「ラ」患者療養所人員ヲ強化センル

二家永少尉ハ左記人員衛生材料ヲ以テ「ラ」療

養所者藤中尉ノ指揮下ニ入り速ニ齒科診療

業務ヲ開始スベシ

左記

(1) 人員 兵長一 (下士官勤務) 兵六

(2) 衛生材料 齒科器具一具、其他增加材料若干

三、細部ニ関シテハ廣務ヲ主任ヨリテ指示セシム

四、予ハ「ラ」宿營地ニ在リ

病院長 岩崎少佐

0137